

# 羽島の 改革を推し進める Reform progress

# 松井さとし

Matsui Satoshi



## 松井さとし 経歴

昭和26年7月28日  
羽島市竹鼻町狐穴生まれ

### 主な役職

- ▽木曾三川公園建設促進上流域連絡協議会 会長
- ▽境川改修促進期成同盟会 会長
- ▽岐阜羽島地区防犯協会連合会 会長
- ▽岐阜羽島衛生施設組合 副管理者
- ▽岐阜県後期高齢者医療広域連合 議会議員
- ▽岐阜地域児童発達支援センター組合 議会議員
- ▽岐阜県市町村職員退職手当組合 議会議員
- ▽岐阜県市町村職員共済組合 理事長
- ▽元関西学院大学大学院 経営戦略研究科 客員教授
- ▽元岐阜県市長会 副会長

### 略 歴

- 昭和45年 3月：県立加納高等学校卒業
- 昭和49年 3月：中央大学経済学部卒業
- 昭和49年 4月：羽島市役所就職  
市民部長、企画部長、市民病院事務局長、  
教育委員会事務局長、会計管理者等を歴任
- 平成24年 3月：羽島市役所退職
- 平成24年 4月：公益財団法人岐阜県市町村振興協会就職  
(公募試験合格採用)  
市町村研修センター研修課長、同年9月退職
- 平成24年12月：羽島市長就任(1期目)
- 平成28年12月：羽島市長就任(2期目)
- 令和 2年12月：羽島市長就任(3期目)

### 「創清会」規約要旨

- 目的** 本会は、羽島市の活力創造と市民福祉の向上を図るための活動を行うことにより、羽島市の市政発展を目指し、併せて会員相互の親睦を深めることを目的とする。
- 事業** 1. 講演会、座談会等の開催  
2. 会報等の発行及び配布  
3. 関係諸団体との連携  
4. その他本会の目的達成のため必要な事業
- 会員** 本会は、目的に賛同し、入会申込書を提出した者をもって会員とする。
- 経費** 本会の経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

## 創 清 会



事務局：〒501-6236 羽島市江吉良町719-1 電話058-391-5642

創清会  検索

## 1期目 「羽島の今を変える」

## 2期目 「羽島の未来を創る」

## 3期目 「羽島の躍進につなげる」

そして

# 「羽島の改革を 推し進める」

「破邪顕正」 ※誤った考えを打破し、正しい考えを示し守ること

### 1期目 羽島の「今を変える」 Chance, Change, Challenge

- ① 命と暮らしを守る羽島市へ
- ② 市民第一主義で、誇りを持てる羽島市へ
- ③ 活力ある羽島市へ
- ④ 正しい行政改革を進める羽島市へ
- ⑤ 責任をとる羽島市へ

### 2期目 羽島の「未来を創る」 Attack, Achievement, Action

- ① 爽やかで快適な街づくり
- ② 賑やかで活気のある街づくり
- ③ 安心・安全に暮らせる街づくり
- ④ 多様な人生の楽しさを実感できる街づくり
- ⑤ 市役所業務の効率化をはじめ行政改革をさらに推進

### 3期目 羽島の「躍進につなげる」 Lead to a breakthrough

- ① いきいき、すこやか施策
- ② 学び、確かめ、改める施策
- ③ のびのび施策
- ④ 経済活力施策
- ⑤ 安全安心施策



私はこれまでの市長3期において、市民第一主義の理念に基づき市民の皆様方のニーズを捉え、限られた財源を有効に活かした「選択と集中」の施策を実践してきました。

今後とも、次元の高い政策を実行するため「破邪顕正」の精神で市政改革を継続し、市民の皆様方から信頼される政治風土づくりに努めます。

私とともに、市民としての誇り(シビックプライド)を持ち、ふるさと羽島市のさらなる発展を目指してまいりましょう。

※「破邪顕正」とは誤った考えを打破し、正しい考えを示し守ること

## 重点施策

### ○市民病院の経営改善

- ・ 厳しい経営状況の中で、市内ただ一つの病院として、今後とも全力を挙げて支援していきます。
- ・ 地方公営企業として病院運営委員会での協議に基づき、地域に必要な自治体病院としての果たすべき使命を見極めながら適切に対応してまいります。

### ○公共施設の老朽化に伴う維持・更新への対応

- ・ 人口減少社会の到来に備え、老朽化が著しく役目を果たした施設などは、国の方針に基づき将来を見据えた統廃合を進めます。

### 子育て支援策の推進

- 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校の給食費の無償化を実現
- 幼稚園、保育園園舎の計画的な改修
- 体育館空調設備の計画的な導入
- 子ども医療費の無償化を令和6年10月から18歳までに対象を拡大

## 「羽島の改革を推し進める」

## 12年の実績から見える改革の継続性

現在、羽島市を含めた基礎自治体には、人口減少をはじめ、災害対策や社会資本の老朽化、GX・DXの更なる推進、誰もが暮らしやすい包摂社会の実現等への対応が求められています。

こうした多様化する課題に的確に対応し、持続可能な地域社会を形成していくためには、恵まれた交通利便性を活かした生活基盤の充実を図り、次代につながるひと・産業・まちを育む「羽島市の形づくり」が必要です。

昨今は、事実と異なる内容や誤認されるおそれがある情報を散見します。今後とも、市民の皆様方との協調・協働によるまちづくり、人づくりを推し進めるため、引き続き的確な情報発信に努め、問題意識を共有しながら未来に向けて歩を進めてまいります。

## 「学習」から「学修」への進化 「記録」から「記憶」の形成

キーワードは、学び習う「学習」から、学びを修める「学修」への進化、「記録」に基づく正しい「記憶」の形成。この2点による市政へのご理解が、健全なる羽島市の発展につながります。

羽島市の躍進戦略を継続しながら、重要課題に取り組んでいきます。



### 市民の方々との約束に基づいた公約は100%達成

「マニフェスト大賞」受賞(2016年、2020年)

- マニフェスト大賞首長部門の優秀賞候補として、全国9人の1人に選出(2016年)
- マニフェスト大賞エリア選抜(東海エリア)に認定。(2020年)

### 市民第一主義の成果と実践

#### ● 先進的な行政改革で高評価

- ・ 包括外部監査を自主的に実施、迅速な是正措置と積極的な情報公開が全国オンブズマン連絡会議から評価、最高評価Aランクを受賞
- ・ 事業仕分けを実施、「選択と集中」進む
- ・ 「財政の安定化対策」を打ち出し、実践的な予算編成と施策展開
- ・ 正しい情報発信の継続
- ・ 2期の退職金返上と最大30%給与カットの実績
- ・ 交際費・市長車運用規程の見直し

#### ▶ 継続した「財政の安定化」対策の推進

#### ● 出かける行政、市民協働の推進

- ・ 重要課題を説明し意見交換を行うタウンミーティングを開催
- ・ テーマについて協議し、市民の皆様方の意見を市政に反映

#### ▶ 市民との対話継続へ

#### ● 岐阜羽島駅周辺の活性化を実現

##### ▶ 更なる活性化へ

- ・ 複数の市施行による土地区画整理事業の完了
- ・ 平成20年代後半から宅地化が進展、居住人口が増加
- ・ 市外からも若者が訪れる飲食店が多数立地し、賑わいを創出

#### ● 近隣市町と連携したインフラ整備

##### ▶ 長大橋の架橋促進と県道整備要望の継続へ

- ・ 新濃尾大橋の架橋を促進
- ・ 沿線自治体との協力体制による主要道路の整備促進

#### ● インター周辺の企業誘致を促進

##### ▶ インター南部地区の開発へ

- ・ 県下でも最高率だった法人市民税を減税(標準税率へ)するとともに条例を拡充し、企業誘致を促進
- ・ 岐阜羽島インターチェンジ周辺での大型企業誘致が実現
- ・ 製造業・物流倉庫など、インターチェンジと親和性の高い産業が集積
- ・ 「コストコ」の進出など、県外からも注目を集めるエリアへと変貌

#### ● 次期ごみ処理施設建設を推進

##### ▶ 稼働開始とごみ処理の継続へ

- ・ 羽島市最大の行政課題を克服、令和9年4月に稼働開始予定
- ・ 羽島市の都市計画変更も早期に実施、建設スケジュールを1年前倒し

#### ● 新庁舎の建設、県内屈指の地域防災

##### ▶ 旧庁舎の解体と跡地活用へ

- ・ 令和3年11月、羽島市の新たなランドマークとなる市役所新庁舎を開設
- ・ 防災庁舎を整備、新庁舎とともに災害時の業務継続性を確保
- ・ 防災士育成制度による「自助」「共助」を推進

#### ● そのほか、多くの事業をマニフェストに基づき推進

- ・ 義務教育学校の設立やGIGAスクール構想など、先進的な教育を推進
- ・ 竹鼻まつり山車会館や観光交流センターなど、「まちなか」の魅力づくりを継続発展
- ・ 市公式LINEの活用など、最先端の運用による次世代の情報発信を推進

